

事業所名	あいさんキッズ・ぎふ	支援プログラム	作成日	2025年	1月	1日			
法人（事業所）理念	法人：あなたが楽しいと、私は嬉しい 事業所：その人らしさが発揮でき、生きがいの持てる地域の福祉拠点となる								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 児童の発達段階に応じた課題、活動を設定し、継続的且つ段階的に実施する。</li> <li>・ 児童の将来につながるカリキュラム(活動)を設定する。</li> <li>・ 人とつながり、社会とつながる力を養う。</li> <li>・ 児童が安心、安全に過ごせる環境設定を行う。</li> </ul>								
営業時間	平日 学校休業日	10時 8時	00分 30分	19時 17時	00分 30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来所時の健康観察および健康チェックカードによる保護者との情報共有などにより児童の健康状態を把握する。</li> <li>・ 食事、排泄等の基本的な生活スキルの獲得に向けて、児童の状態に合わせた介入、サポートを行う。</li> <li>・ 昼食、おやつクッキングを通じて食材を扱う、自分で作った料理を食べる経験を積み、食への興味を広げるとともに楽しく食事できる機会を提供する。</li> <li>・ スケジュール表や絵カードを活用して、児童にとって分かりやすい環境を整える。</li> </ul>							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作業療法士による計画的な専門療法(作業、コグトレ、ビジョントレーニングなど)を実施し、個別のニーズや目標に合わせて段階的にアプローチする。</li> <li>・ 集団活動(運動、ゲーム、制作、音楽、くらしのいろいろ)を通じて、粗大運動(バランス、歩く、走る、跳ぶ、くぐる、跨ぐなど)や微細運動(掴む、つまむ、塗る、貼る、折る、描く、切るなど)、協調動作の習得および感覚の刺激や活用を行う。</li> <li>・ 屋外遊びを通じて道具や遊具の使い方を学び、体力の向上や筋力の発達を促す。</li> </ul>							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別学習や個別療育を通じて、色、形、大きさなどの抽象概念の形成、文字、数、ことばなどの学び、国語、算数の学習サポートを行う。</li> <li>・ 個別や集団での活動、遊びの中で、数量、形の大きさ、重さ、色の違いなどの情報を取得し、そこから行動につなげることができるよう支援する。</li> <li>・ 作業療法では、実際の生活に必要な動作や家事動作を通じて、物の機能、空間や位置関係の認知サポートを行う。</li> <li>・ 月ごとに集団活動におけるねらいを定め、多角的なアプローチから児童の達成感、自己肯定感の獲得へつなげる。</li> </ul>							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通の遊びや興味のある物などを通じて、感覚から得られる体験と結びつけることで、言語の習得や自発的な発声を促す。</li> <li>・ 指差しやジェスチャー、発声、絵カードなどを用いて自分の考えや欲しいものを伝えたり、分からない、手伝ってほしいなどの思いを伝えたりできるよう支援する。</li> <li>・ 集団遊びや運動、音楽を用いて、他者との相互作用によりコミュニケーション意欲を高める。また、あいさつや言葉遣い、必要な動作などを身に付け実践することで、コミュニケーション能力の向上につなげる。</li> </ul>							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集団遊びやゲームを通じて、順番を待つ、我慢する、譲る、ルールを守る、協力するなど、集団の中で他者の存在を知り、自分の気持ちに折り合いを付ける機会を提供する。</li> <li>・ 児童同士でトラブルが発生した際は振り返りの時間を設定し、それぞれの気持ちを受け止めつつ一緒に解決策を考えることで、自己の理解と相手の気持ちへの気付きを促す。</li> <li>・ 事業所間交流や慰問、その他社会体験活動を通じて、様々な年齢や環境で過ごす人と触れ合う機会を持つことで児童の社会性を育む。</li> </ul>							
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 振り返り集会(家族連絡会)や燦めきフェスティバルを開催し、ネットワーク作りや気持ちの共有など、家族間交流をサポートする。</li> <li>・ 関係者、関係機関との連携を含めた支援会議などを通じて、ライフステージに応じた情報を提供する。</li> </ul>			移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 状況に応じて保育所等と連携し、児童の情報や家族の意向などについて共有する。</li> <li>・ 就学、進学に向けた家族への情報提供、相談などを行う。</li> </ul>				
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主催する療育システム推進委員会やケース検討会を通じて、関係者や専門機関との連携を強化する。</li> </ul>			職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎月の職員会議で行う施設内研修に加えて、部署内で定期的に行う勉強会、外部研修などにより、専門知識や支援方法の習得、資格の取得等を促す。</li> <li>・ 職員の能力や特性に合わせた役割を明確化し、専門性の向上につなげる。</li> </ul>				
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節行事(運動会、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、餅つきなど)</li> <li>・ 燦めきフェスティバル(10月) ・ 振り返り集会(2月)</li> <li>・ 事業所間交流、慰問 ・ 外出支援 ・ 市のイベント出演 など</li> </ul>								